

# 鴻巣市議会 会派 自民党

## このす自民ニュース

### 4号



### 「このす自民」の目指す方向

平成の30年間で、本市においての大きな出来事といえば、平成17年の1市2町の合併だろうと思います。合併により、「合併特例債」という大変有利な起債により、新市建設計画に沿って、これまでに市内3駅の整備や吹上・川里各支所及び複合施設建設、市役所新庁舎を始め様々な事業展開をしてきました。この事業の終結は平成32年度ということになり、残すところ1年となりました。

合併から13年を経て、目指してきた3地域の均衡ある発展が、もう少しで完成しようとしています。

今後は、国・県のプロジェクトと上手に連携していくこ

とによる財源の確保が重要になります。国・県の補助金や交付金は申請すれば自動的に獲得できるものだという時代は終わりました。

今般の県議会で議決いただいた「鴻巣箕田地区産業団地整備事業」や「道の駅」の計画の進展は良い成功事例であると思っています。

「このす自民」結成の目的である、鴻巣市に最大のメリットをもたらす、その活動を今後も継続していきます。



さかもと くにひろ  
**坂本 国広**

### 3月定例会代表質問 Q&A

**Q** 平成31年度当初予算合併特例債での活用予定額は？

**A** 鴻巣駅東口駅通り地区市街地再開発事業、大間近隣公園整備事業、吹上北側生涯学習施設建設事業を含む11事業総額約10億円を予定しています。



鴻巣市まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標は、

- ①「結婚・出産・子育てをしたいと思えるまちづくり」
- ②「住みたい、住んでよかったと思えるまちづくり」
- ③「人口構造の変化に対応した、健康で安全・安心な地域づくり」
- ④「まちににぎわいと活力をもたらす、産業基盤の充実したまちづくり」であるが、平成32年度開始予定の次期計画策定の方向性は？

**A** 引き続き、「人口減少の抑制」と「人口減少社会への適応」を目指し、その目標実現に向けた取り組みを推進し、4つの基本目標のさらなる成果向上を目指します。目標に対しての進捗状況等を平成31年度中に検証するとともに、現行の計画の総仕上げと次期計画における課題を抽出し、引き続き、持続可能なまちづくりの推進を図るための実効性のある計画を策定いたします。



さかもと あきら  
**坂本 晃**

### （仮称）共和箕田線整備事業

新市建設計画の中で定められた重要な道路と認識されています。川里共和地区関新田を起点として、国道17号箕田字二本木地内までの延長4.5キロメートル、計画幅員15メートルの道路整備です。平成10年に始まった計画であり既に20年が経過しています。川里地域の大きな期待を背負っている事業です。今後も地権者との合意実現に向け頑張っております。



### 道の駅整備事業

箕田地区に計画されている道の駅は、農産物直売所のほかに、ハウス等を設置するアグリゾーンを活用し、農産物の販売拡大、新規就農支援、農業体験等を検討しています。



これまで検討を進めてきた場所よりもやや北側の、大幹線排水路を挟んだ熊谷バイパス沿道の北側を、新たな候補地としています。熊谷バイパスに信号交差点の設置を目指して関係機関と協議を進めることとなります。事業実現に向け努力していきます。



のもと けいじ  
**野本 恵司**

### 平成31年度一般会計予算369億円を可決

3月20日市議会改選前の最後の議会となる3月定例会にて平成31年度予算が可決しました。

人口の維持に資する事業として、鴻巣市に若い世代の移住、定住を促進するため、箕田地区に計画されている産業団地の誘致は、数百人規模の仕事の創出効果が期待されており、県予算52億円（3年間）が可決し市の事業も予算化されました。また、交通弱者である高齢者等をより住みやすくする施策として、タクシーを低料金で利用できるデマンド交通の実証運行を9月末まで延長し、さらに使いやすさを高めていきます。この効果として、高齢者の免許返納をしやすくします。

新規事業としては、鴻巣駅西口と上尾道路を接続する駅南通線整備に向け、31年度は測量と基本設計を行います。

昨年5月28日に私野本恵司が就任した市議会議長職は、4月21日市議会議員選挙が行われることから任期が4月末日で終了となります。今定例議会が最後の議会となり、すべての議会日程を終えました。まだ議会以外の議長公務はありますが、ここまでお支えいただきましたことに心から感謝申し上げます。



とんしょ すみえ  
**頓所 澄江**

### 子育て支援がさらに充実!!

☆出産後の母親の身体的回復と心理的な安定を促し、母子とその家族が健やかな育児ができるように支援するデイサービス型の「産後ケア事業」を開始。また、妊婦健康診査の検診項目に「ノンストレステスト」を追加し、安心して出産に臨めるよう支援を強化します。

☆保育所で使用した紙おむつは、保育所で廃棄処理し、持ち帰りがなくなります。衛生面の配慮や負担軽減を図ります。

☆保育を必要とする2歳児を定期的に預かる幼稚園型一時預かり事業を新たに私立幼稚園1園が4月より実施します。

☆エルミここのす4階に保育ステーションを開設。

☆鴻巣保育所・生出塚保育所の園庭を芝生化。

☆夏・冬・春休みのみ放課後児童クラブを利用したいという要望に応じて、市内数カ所に長期休業期間のみ利用する児童の受け入れ体制を整備します。

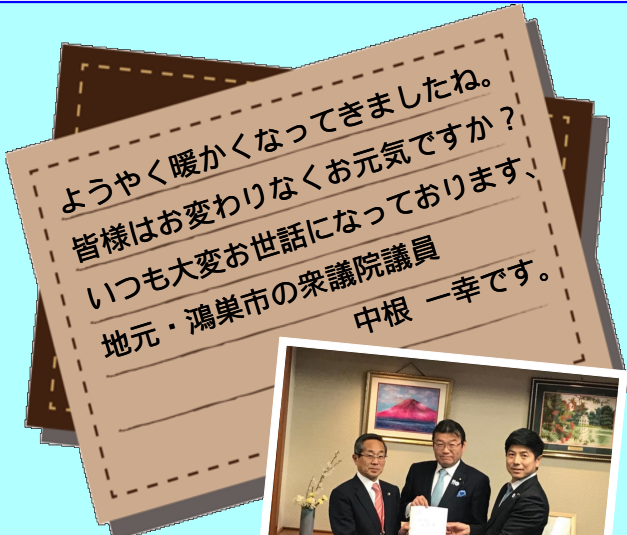
今後も結婚・出産・子育てしたいと思えるまちづくりに取り組んでまいります。温かいご支援をよろしくお願ひします。



# 内閣府副大臣 衆議院議員（自由民主党） 2019年4月号 中根かずゆきNEWS



実現する力



2/20 原口鴻巣市長と共に大塚国土交通副大臣に道の駅整備促進の要望活動を行いました。

我がまち・鴻巣市においてのホットな話題は、箕田地区に新設される予定の「道の駅」です。2月には原口鴻巣市長と国土交通省に赴き、大塚国土交通副大臣をはじめ同省中枢の機関へ、道の駅整備促進の要望活動を行ってきました。「花のまち鴻巣市」の基幹産業である花きと、地元の農産品を活用し、身体と心にやさしい、癒される道の駅をテーマにしたい、と原口市長は熱く語っておられました。このす自民の先生方とも情報共有をリアルタイムに行い、市民の皆様のお声をよりよい形で反映させた形を目指しています。

また、道の駅整備と並んで、同地区には埼玉県が主導する産業団地整備事業があります。上尾道路Ⅱ期区間ともリンクする同地区の開発は、鴻巣市にとって更なる発展と雇用につながるとても大切な事業であり、県議会において中屋敷慎一県議が日夜懸命に整備促進のためご尽力されています。

このように、市・県・国が、与党の一本のラインで結ばれることによって、地域社会の様々な課題解決のスピードはぐんと上がっていきます。鴻巣の皆様には、これからもぜひ「このす自民」の市議会議員の先生方と中屋敷慎一県議の政治活動へのご支持の輪を更に拡げて頂けますよう、私からもお願い申し上げます。

## 想いは熱し!! 野中あつし 衆議院議員

野中あつしは地域の伝統、文化を守り、魅力を発信するため頑張ります

守ろう! 変えよう! 想いは、熱し!

地域選出議員として、地域と国のパイプ役として活動して参ります。



衆議院議員 野中厚です。昨年の農林水産大臣政務官に続き、党 農林副部長、農林水産委員会 理事として引き続き農政に関わってまいります。農家の方々の高齢化が進み、限られた農業者の方で豊かな田園を守るために、労働負担の軽減の観点からも農地の集積・集約化を進めてまいります。予算が前政権で大幅にカットされていましたが、現在順調に回復し農地の集積・集約化を更に加速させてまいります。

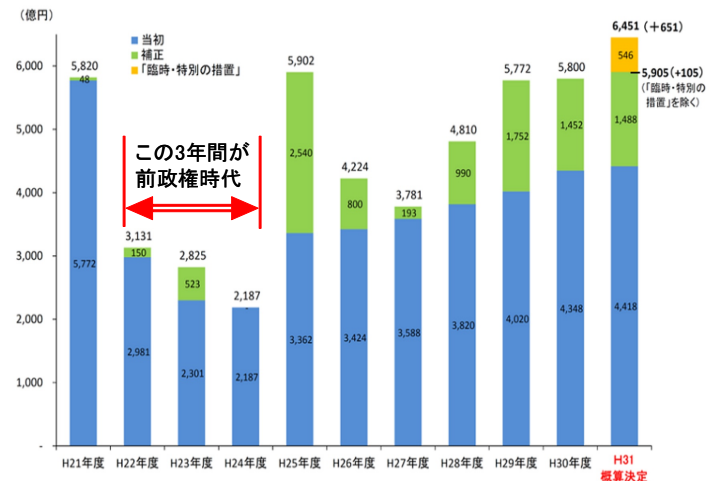
昨年にも自然災害の多い年でありました。この3年間を集中整備期間として、防災・減災の観点から、整備を大河川だけではなく中小河川にも進めてまいります。

今後とも鴻巣市の豊かな田園風景を守り、災害に強い地域を構築するため、中屋敷慎一 県議会議員、「このす自民」の市議会議員の方々と連携し活動してまいります。



荒川上流改修促進期成同盟会の方々と荒川上流改修の要望

農業農村整備事業関係予算の推移（当初+補正）



埼玉県議会自由民主党議員団

## なかやしき慎一 「卯月に思う」

2月定例会は、平成31年度一般会計当初予算(案)等76議案を可決成立して3月15日閉会しました。この中には前号でお伝えした、県企業局によるスーパービバホーム北側の産業団地造成予算52億円も含まれています。わが市にとって待望の予算であり、今後、どんな企業を誘導できるかが「稼ぐ鴻巣」に向けた大きな鍵となります。私「なかやしき慎一」は、今まで以上に原口市長を始めとする市当局と県当局との連携を密に取り、「稼ぐ鴻巣」の実現に向けて邁進し、市民の皆様のご期待に沿えるよう努めて参ります。

## チャレンジ通信



平成31年度当初予算案

新時代へのチャレンジ予算  
輝け100年人生  
スマート社会の実現  
魅力的で持続可能な埼玉

一般会計  
1兆8,884億6,000万円  
(前年度比+1.2%)

県政史上2番目の大型予算!!

